

平成25年度教育委員会事務点検評価後の対応について

番号	事務事業名	担当課	点検評価委員の意見	対応策
1	学校給食費未納徴収業務	学校 教育課	<p>・学校給食費の未納については処分がなく、あくまでも自主納付である。学校では家庭訪問等を行っているが、学校だけでの対応ではなく、教育委員会と連携を取る必要がある。</p> <p>・学校給食申込書について、現在は幼・小・中の入学時に提出してもらっているようだが、保護者の自覚を促すため再度提出してもらってはどうか。</p>	<p>・学校給食については、年2回(10・2月)、児童福祉課と連携し、未納者との納税相談を実施し、分割納入等により未納者の削減に努めております。年々納入実績が向上しております。</p> <p>○平成25年度実績 未納額 1,867,590円 収納額 1,127,680円 収納率 60.4%</p> <p>○平成24年度実績 未納額 1,994,680円 収納額 1,092,080円 収納率 54.7%</p>
2	自転車用ヘルメット購入補助事業	学校 教育課	<p>・自転車の許可書を持っている児童の希望者に、半額助成しているが、ヘルメットは命を守るための重要な物なので、今後も継続してほしい。</p>	<p>・児童の自転車運転時のヘルメットについては、平成25年度から、許可をもつ市内すべての小学校を対象とし、助成することになった。</p> <p>○平成25年度実績 4年生 岩瀬・羽黒小 78個 3年生 坂戸・南飯田・猿田小 61個 3～6年生 雨引・大国・真壁・紫尾・谷貝・樺穂小 223個 合計 362個</p> <p>○平成26年度予算額 4年生 岩瀬・羽黒小 115個 3年生 坂戸・南飯田・猿田小 50個 3年生 雨引・大国・真壁・紫尾・谷貝・樺穂小 187個 合計 352個</p>

平成25年度教育委員会事務点検評価後の対応について

番号	事務事業名	担当課	点検評価委員の意見	対応策
1	ブックスタート事業	生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> ・今の子供達は活字離れが進んでおり、この事業は的を得た事業だと思うが、出席者が少なくなっているため、出席率の向上を図ることが望ましい。 ・対象者を増やしてほしい。 ・より充実した事業にするために、施設設備の充実と人的研修を行う必要がある。 	平成26年度実施 児童福祉課が実施している1歳児検診の通知にブックスタートに関するアンケートを同封し、検診時に回収、結果を分析し改善策を検討する。
2	雨引の里と彫刻展補助金事業	生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> ・著名な作家が多いので、子供達に教えるなどの参加型の事業への変化を期待する。 	2013年の開催では、こども向けのワークショップと大和中学校の芸術鑑賞会を実施した。(隔年ごとの事業) 2015年の開催に向け、子ども伝統文化教室や放課後子ども教室などに参加する子どもたちに参加を呼びかける。

平成25年度教育委員会事務点検評価後の対応について

番号	事務事業名	担当課	点検評価委員の意見	対応策
1	伝統的建造物群保存地区保存事業	文化財課	<ul style="list-style-type: none"> ・現在は、震災復興を目的に修理事業を実施しており、これらが終了したら修景事業を中心とした推進体制にしていくということであるが、街並み、景観を守るためには市にとって重要な事業であり、継続が望ましい。 	<p>現在、災害復旧事業については、継続して事業を実施しており、併せて伝建地区所有者からの要望により、一般修理・修景事業に取り組んでいるところである。今後も、災害復旧並びに一般修理・修景事業にはまだまだ時間を要することから、なお一層の予算確保を図り、町並み景観形成の向上を目指していく。</p>
2	歴史的風致形成建造物修理事業	文化財課	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も引き続き、整備してほしい。 	<p>平成25年度事業については11棟を修理完了し、今後、予定している物件は残り2棟となった。平成26年度には、事業を完了する見込みである。</p>

平成25年度教育委員会事務点検評価後の対応について

番号	事務事業名	担当課	点検評価委員の意見	対応策
1	総合型地域スポーツクラブ育成事業	スポーツ振興課	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯スポーツの受け皿として非常に有効だと考える。しかし、知名度が低い地域もあり、会員数の増加を図るための広報活動をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市報をはじめ、クラブの広報誌によるPRに加え、「市民祭」のイベント時にブースを設置し、直接的なPR活動を行った。また来年度から小学生高学年向けの教室を開催するにあたり、募集チラシを配布するなどしてクラブの拡充に努めている。
2	岩瀬体育館管理運営事業	スポーツ振興課	<ul style="list-style-type: none"> ・公平性は保たれているのではないかという判断。 ・利用者の拡大に努めてほしい。 ・職員だけで管理するのは難しいため、パート、臨時職員を雇用しているが、管理コストの削減に努めてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種大会の開館時には、早朝から開館して対応したり、トレーニング器具の不具合調整などを素早く行い、苦情の出ない運営に心掛けている。利用者の拡大については、利用者会議を毎月行い、利用者が柔軟に利用できるよう対応している。また、施設の受付事務、施設管理については、平成24年度より臨時職員を2名から1名とし、課内全体で業務の管理にあたっており、本年度からは職員1名減で対応している。